

報道関係者各位

令和 7 年（2025 年）11 月 10 日

学校法人近畿大学

近畿大学附属和歌山中学校 3 年生が「みそのマルシェ」に参加 地元商店街と協働し、企画運営や接客販売に挑戦

近畿大学附属和歌山中学校（和歌山県和歌山市）では、3 年生 165 人が、1 年生から続けてきた総合学習の集大成として、令和 7 年（2025 年）11 月 16 日（日）に和歌山市のみその商店街が主催する「みそのマルシェ」とコラボし、地元店舗や企業とともに企画運営や接客販売を行います。



オリジナルポスターとみその商店街調査の様子

【本件のポイント】

- 中学 3 年間の「ふるさと和歌山」をテーマとした総合学習の集大成として「みそのマルシェ」とコラボ企画を実施
- 地元企業と共同開発した新商品を販売し、地域の魅力を発信
- 地域との交流を通して主体性やコミュニケーション能力を育み、自己を知る機会とする

【本件の内容】

近畿大学附属和歌山中学校では、3年生 165 人が1年生から総合学習の一環として、「ふるさと和歌山」をテーマに和歌山市の魅力をもどのように発信していくかを考える取り組みを続けてきました。その集大成として和歌山市のみその商店街が主催する「みそのマルシェ」に参加します。当日は 28 のグループに分かれ、商店街の各店舗と協働して接客や販売を行うほか、地元企業と共同開発した新商品を販売し、地域の魅力を発信します。また、生徒によるブース出展ではイベントの運営や接客を行い、地域の方々との関わりを通じて実践的な学びを深めます。

この取り組みでは、生徒が地域の魅力を再発見し、社会とのつながりの中で主体性やコミュニケーション能力を育みながら自己を知るきっかけとなることを目的としています。

【開催概要】

日 時：令和 7 年（2025 年）11 月 16 日（日）11：00～16：00 雨天決行

場 所：みその商店街

（和歌山県和歌山市美園町 5 丁目 9-1、JR「和歌山駅」西口から徒歩約 3 分）

実施内容：1. 商店街の店舗と協働しての接客・販売

喫茶マリナ、ミソバル、Cafe & Bar またたび など 10 店舗

2. 地元企業 8 社とコラボした企画や共同開発した商品を販売

お茶の「玉林園」との「和っ茶サンド」販売

ジェラート専門店「もぎたてありだ」との「シンジェラート」販売

「和歌山子ども食堂連絡協議会」との連携活動 など

3. 生徒によるブース出展

みその謎解き、みそのシンボルボード製作、みそのキャラクター製作 など

※当日出店するブースの詳細は別紙をご参照ください。

【本資料の配付先】

和歌山県政記者クラブ、和歌山地方記者室、和歌山県政放送記者クラブ

【本件に関するお問合せ先】

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校事務室 担当：吉田

TEL：073-452-1161 FAX：073-451-0394

E-mail：kindaiwakayama_kouhou@itp.kindai.ac.jp